スコープ

Scope News

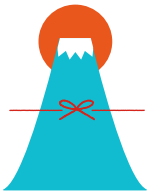
01 新年あけましておめでとうございます。

藤枝商工会議所　会頭　山田 壽久

コロナ感染防止の徹底と経済活動の活発化を

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、初めて経験するコロナ禍で新しい生活様式での新たな年を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、全国のあらゆる業種・業態で極めて厳しい経営環境に置かれ、市内経済への影響も深刻化し、先が見通せない状況に直面しております。当商工会議所では、いち早く「新型コロナウイルスに関する経営支援窓口」を設置し、事業者からの資金繰りや各種給付金・助成金・補助金申請などの相談に寄り添って対応しているところです。昨年実施した「緊急影響調査」では、調査事業所の1割強が廃業も視野に入れているという回答があり、事業継続・承継問題が改めて浮き彫りとなりました。コロナ禍の時代に商工会議所の果たすべき役割は、ますます大きいものと感じております。これまで以上にきめ細かな支援を実施してまいりたいと思います。昨年12月にはオンライン専用相談室を新たに設置し、非接触型の相談が可能な環境を整備しましたので、是非ご利用いただければと思います。

また、地震・風水害などの大規模自然災害や感染症に備える支援の一環として、県の認定を受けるよう、市と商工会と連携し、小規模事業者事業継続支援計画を策定しております。中小小規模事業者の強靭化対策、地域の防災力・減災力の向上に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染防止対策の徹底と経済活動の活発化を両立しながら、会員の皆様の発展に向け、頼りになる商工会議所づくりに邁進してまいります。引き続き、皆様の多大なるご支援、ご協力をお願いするとともに、新しい年が皆様にとりまして、明るく夢あふれる年でありますことを祈念し、年頭のご挨拶といたします。